

デザインからサプライヤまで  
プロセスを可視化する  
MUSTANGグループ サクセスストーリー

**MUSTANG®**

## ドイツのデニムブランドのパイオニア

ヨーロッパをリードするデニムブランドMUSTANGグループは、ドイツに本社を置き、アジアや北アフリカのサプライヤーと取引を行っています。

1932年に創業したMUSTANGは、当時ヨーロッパで初となる女性用ジーンズとコードデュロイジーンズを発売しました。現在ではメインブランドのMUSTANG Jeansに加え、Bogner JeansとSansibar Denimの販売ライセンスを所持しています。

### 大きな野望

MUSTANGグループのCEO、Dietmar Axt氏は「我々は、今までもそしてこれからも、デニムだけでなくイノベーションと最先端のテクノロジーを追い求めるパイオニアであり続けます。それが長年に渡って実証されてきた当社の企業理念です」と話します。

先進的な取り組みを続けるMUSTANGは、新たな分野にも進出してビジネスを拡大しようとしていました。しかしビジネスを成功させるためには、商品開発プロセスを効率化して生産性を上げたり、商品カテゴリーを増やしたり、社内外のコラボレーションを改善したりするためのシステムが必要だと考えていました。

### 複雑な情報管理

MUSTANGはコレクション管理のためにPDMシステムに加え、ExcelやAdobe、Word等様々なツールを使っていました。しかし、この複雑な管理のせいで、バイヤー、営業、デザインスタッフが集まってコレクションのデザインや価格をレビューするミーティングで支障が出ていました。

業務部門のディレクターJulia Dubowy氏は「ミーティングで何かを決定した後は、その内容を各スタッフが自分たちの使っているシステムに入力していました。データの重複や入力ミス、煩雑な管理のために業務に支障がでていました」と話します。

### 情報はどこに？

コレクションで使用する素材を把握するためにレポートを作成しようとしても、情報はスタッフが簡単にアクセスできないファイルに入っていて、作成が難しくなっていました。Dubowy氏は続けます。「デザインごとに商品の開発状況を把握することも難しくなっていました。どれだけ手直しが必要なのか、どのデザインが不採用になったのか、それをいつ判断したのかなど情報がわからなくなっていたのです」

デニム製品では生地や装飾品が非常に重要ですが、MUSTANGでは利用できる生地の在庫がどこにどれだけあるのかわからない状態でした。さらに、バイヤーもコレクションで使用する生地の種類や量が把握できず、価格交渉を行うことも難しくなっていました。



“ コレクションに使う生地や装飾品の情報が早い段階でわかるようになったので、購買部門がサプライヤーと価格交渉できるようになりました。 ”

#### 課題

- + データ入力作業の重複: 商品開発で様々なツールやシステムを使っているため、状況が把握できず、意思決定が難しい
- + 社外とのコミュニケーションが煩雑
- + バイヤーが生地の使用量を把握できず、価格交渉が難しくなりコストがかさむ



## WHY PLM? WHY CENTRIC?

MUSTANGは情報を集約して管理するためのPLMを必要としていました。PLM選定に関わったDubow氏、Centricを選んだ理由をこう説明します。「Centricは、最先端で革新的なウェブベースのソリューションとすばらしいモバイルテクノロジーに加えて、業界の知識や経験が豊富でした」

そしてMUSTANGは、ウィメンズとメンズ部門に15週間という短期間でアパレル用のCentric PLMを導入しました。週末を使って2度アジアに出張し、調達のパートナー企業であるOmnibrandに要件を確認してシステムを構成し、トレーニングを行いました。Dubow氏は、PLMの導入はスムーズに進み、非常に有益なものになったとコメントしています。またあわせて、特許申請中のiPad用アプリCollection Bookを導入し、営業担当者がモバイル端末でPLMに入っているデザインデータを使ってコレクションブックを作成できるようになりました。

### サプライヤと同期

Centric 8の導入により、情報を集約して状況が可視化できたことで、Omnibrandや他のサプライヤとの仕事がスピーディに進むようになりました。現在はこのような流れになっています。

まずMUSTANGが、Centric 8上でデザインを仕上げ、Omnibrandに仕事を割り当てて、仕様書を作成します。その後OmnibrandがCentric 8を使って仕様書にアクセスし、サプライヤを割り当て、サプライヤに仕様書とサンプルリクエストを送付します。

サプライヤからサンプルが届くと、Omnibrandはフィッティングを行い、その結果とサプライヤの価格情報をCentric 8に入力します。OmnibrandはMUSTANGにサンプルを送付し、MUSTANGでもフィッティングを行い、結果をレビューします。デザインに関するコメントはCentric 8内で管理してシェアできるため、MUSTANGとOmnibrand間で効率的にコラボレーションができるようになりました。

「Centric 8を導入したことで、サプライヤの状況が可視化でき、コンプライアンス対応やスコアカードのために重要な管理が行えるようになりました。そしてサンプルについていた紙に書いたコメントの山や、Omnibrandとのデータ入力の重複もなくなりました」

さらに、MUSTANGがデザインの価格情報を待って、それをシステムに再入力する必要もなくなりました。OmnibrandがCentric 8に直接データを入力することで、MUSTANGは商品開発に集中することができるので、よりスピーディに作業を進めることができます。

「商品開発部門とドイツにある購買部門、アジアのエージェント間でスムーズに協業できるようになったことで、目標に向かって自信をもって前進できるようになりました」とDubow氏は語ります。



### 導入結果

- + サプライヤからの仕様書に関する質問が20%減少
- + サンプル作成がスピードアップし、フィードバックがより明確に。また早い段階でサンプルのコストを把握することが可能に
- + 重複したデータ入力作業を撤廃
- + データや情報を探す時間を約30%削減
- + 直近に使用した装飾品を探す時間を約40%削減
- + エージェントOmnibrandとのコミュニケーションを改善し、作業時間を約30%削減
- + データの保存先を標準化し、テンプレートやAdobe連携機能を活用して、商品開発期間を4日削減



## PLMを活用するパイオニア

現在では、MUSTANG全社で商品開発プロセスを効率化することができました。Centric 8の材料データベースは専任の担当者が管理し、デザインや商品開発、購買部門が活用しています。Dubowy氏は「コレクションに使う生地や装飾品の情報が早い段階でわかるようになったので、購買部門がサプライヤと価格交渉できるようになりました」と話します。

またミーティングでは、コレクションに関して決まった事を、リアルタイムでCentric 8に入力しています。「ミーティングの前後に事務作業が発生しないので、とても助かっています。事務作業の代わりに、MUSTANGにとって本当に必要な業務に集中することができますし、関係者全員が一目で決定事項を把握できます」とDubowy氏は語ります。

そして、PLM内にあるデータを効率的に分析できるようになりました。柔軟性の高いCentric 8のレポート機能を使えば、定型レポートや暫定レポートを簡単に作成できます。「コレクションの状況が可視化され一目でわかるようになりました。情報に基づいて意思決定できるようになったことで、ビジネスの成功に向かって舵をとれるようになりました」とDubowy氏は締めくくります。

## MUSTANG JEANS

1932年に創業したMUSTANGは、当時ヨーロッパで初となる女性用ジーンズとコーデュロイジーンズを発売しました。現在ではメインブランドのMUSTANG Jeansに加え、Bogner JeansとSansibar Denimの販売ライセンスを所持しています。

## CENTRIC SOFTWARE

シリコンバレーを拠点とし、世界各国にオフィスを展開しているCentricは、ファッション、小売り、フットウェア、アウトドア用品、ラグジュアリーブランドなど一流企業向けにソリューションを提供しています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric8は、変化の激しいお客様の環境に合わせた販売計画、商品開発、調達、事業計画、品質管理、コレクション管理の機能を備えています。中小企業向けにも、革新的なテクノロジーと業界の専門知識に基づいて設計されたPLMソリューション Centricスモールビジネスパッケージを提供しております。

また、Centricは2012年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門、2016年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門をはじめ、業界のアワードを数多く受賞しており、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞しています。

 CentricSoftware™



セントリックソフトウェア株式会社 | 〒107-0061 | 東京都港区青山3-6-7 青山パラシオタワー11F  
電話: 03-5778-7541 | ファックス: 03-5778-7546  
[www.centricsoftware.com](http://www.centricsoftware.com)